

## 匝瑳市教育委員会平成29年4月定例教育委員会会議録

1 期 日 平成29年4月26日(水)

開会 午後3時30分

閉会 午後4時50分

2 場 所 ふれあいセンター 談話室

3 教育長及び出席委員

教育長 二村好美

教育長職務代理者 平山孝雄

委員 熱田とし子

委員 大木睦子

4 出席職員

学校教育課長 有田光

生涯学習課長 日下部真一

公民館長 増田清巳

図書館長 増田善一

給食センター所長 椿進

5 開会

【教育長】

ただ今より「平成29年4月定例教育委員会会議」を開会いたします。

6 教育長挨拶

皆さん、こんにちは。

今週末からは、いよいよ大人も子ども達も楽しみにしているゴールデンウィークが始まります。

暦の関係で、一部の企業では5月1日・2日を連休とし、最大9連休とする所もあるようですが、一般的には来週3日からの5連休とするスタイルが大半だと思います。

市内の各学校・園の方も、新年度が順調にスタートできましたが、子ども達にとっては新しい環境に伴う緊張からの一時的な解放となり、それぞれにリフレッシュを図り、また休み明けからは元気に学校生活を送ってくれるものと思います。

さて、教育委員会では、この22日、23日の両日で学校教育課が従来の庁舎3階から「ふれあいセンター1階」社会福祉協議会の事務室跡へ移転作業が行われ、24日から新たな場所で執務を開始しました。

私を含め職員一同、新しい環境で気分も新たに業務に取り組んで参りますので、

よろしくお願いいたします。

なお、本日の会議では、年度初めということもあり、議案9件と連絡事項4件が用意されております。

御審議の程、よろしくお願いいたしまして、挨拶といたします。

## 7 前回会議録の承認

(3月定例会分)            二 村 好 美            教育長  
                                 平 山 孝 雄            教育長職務代理者

(4月臨時会分)           二 村 好 美            教育長  
                                 熱 田 と し 子           委 員

## 8 議事録署名人選出

(4月定例会分)           二 村 好 美            教育長  
                                 大 木 睦 子            委 員

## 9 現況報告及び当面の方針

①学校教育課 ②生涯学習課(室) ③公民館 ④図書館 ⑤給食センター  
の各課館所長から、3月の現況報告と当面の方針についての説明があった。

### 【大木委員】

4月当初は、通学時の交通事故が多いので、特に危険な場所については配慮をお願いしたいと思います。

### 【教育長】

年度当初の子どもの交通事故防止については、子ども達に注意喚起するとともに、当面の間、職員が警戒指導につくということで対応するようにしております。

また、職員につきましても、慎重の上に慎重を重ね、時間に余裕を持って通勤するよう指導しております。

## 10 議案事項

議案第1号  匣瑳市特別支援連携協議会委員の委嘱について

議案第2号  匣瑳市特別支援連携協議会委員の任命について

議案第3号  匣瑳市教育支援委員会委員の委嘱について

議案第4号  匣瑳市育英資金の返還猶予について

(第1号から第4号議案について学校教育課長より説明があり、審議の結果、原案のとおり可決された。)

議案第5号  匣瑳市教育委員会顕彰規程に基づく顕彰者の決定について

(第5号議案について公民館長より説明があり、審議の結果、原案のとおり可

決された。)

議案第6号 匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

議案第7号 匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の任命について

(第6号から第7号議案について給食センター所長より説明があり、審議の結果、原案のとおり可決された。)

議案第8号 匝瑳市体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

(第8号議案について生涯学習課長より説明があり、審議の結果、原案のとおり可決された。)

議案第9号 平成29年度匝瑳市教育委員会基本方針について

(第9号議案について各所属長より説明があり、審議の結果、原案のとおり可決された。)

#### 【平山教育長職務代理者】

スクールバスの運行状況について、本年度も平成28年度と同様となっていますが、特に大きな問題等は生じていないのでしょうか。

#### 【学校教育課長】

スクールバスの運行については、保護者の意見も伺いながら進めているところですが、一部利用者が少ないところがあるので、時間をかけ保護者に御理解をいただき、スクールバスが有効活用できるよう、今後調整を図っていく予定です。

#### 【熱田委員】

サタデースクールについて、以前参加人数が減少傾向にあると伺っていましたが、今年度は希望者が多く、講師の先生も増えるということで、子ども達の学力向上につながればと思います。いかがですか。

#### 【学校教育課長】

利用人数については、年によって変動があると思いますが、サタデースクールの活動内容について保護者の間でも理解が進み、学力向上に効果があると認識されつつあると感じております。

今後は、さらに良い方向につながるよう充実させていきたいと考えております。

#### 【教育長】

サタデースクールの先生方も様々な努力や工夫をされており、子ども達や保護者から好評を得ているところであります。

**【大木委員】**

サタデースクールについて、3校を会場として開催されていますが、どこに行くかについては、中学校区で分けていると思いますが、1校に集中しないで分散するようにした方が指導する側にとっても良いのではないかと思います。いかがですか。

**【学校教育課長】**

それぞれの学区でどちらに行きたいかについては、希望をとり柔軟に対応したいと考えております。

**【大木委員】**

サタデースクールを、もっと多くの子ども達が利用するよう、活動内容について積極的に保護者に周知した方が良いと思います。

たとえば、PTAの全体集会等にコーディネーターが出向いて、利用している保護者の感想を伝えるなどしてみてもはいかがでしょうか。

**【教育長】**

貴重な御意見として、学校教育課で検討したいと思います。

**【平山教育長職務代理者】**

放課後児童クラブについて、現在待機児童はいるのでしょうか。

また、放課後子ども教室について、利用者が定員を超えている所がありますが問題なく稼働しているのか伺います。

**【学校教育課長】**

放課後児童クラブについては、学校と協力しながら、教室を2クラス使用したり、多目的室を利用したりするなど、スペース的には問題なく、お互いに利便性を図りながら調整しており、現在待機児童はおりません。

また、放課後子ども教室については、すべての児童が毎日利用しているわけではないので、充分足りている状況です。

**【大木委員】**

小学校入学を機に、児童全員に図書カードを配布してみてもどうかと思います。

自分のカードで本を借りるということは、子ども達にとっては嬉しいことだったり、また、カードを持つことにより、何かのついでに図書館に寄って本を借りるというようなことにつながったりするのではないかと思います。

**【教育長】**

先日の図書館協議会においても、読書離れが進んでいるという意見が委員よりありました。

図書の入替えをする等、充実を図っているのですが、読書離れを解消するにはなかなか難しいのが現状です。

幼少期から読書好きになるよう、読み聞かせを行ったり、参加者にしおり等を配ったりと、何らかのちょっとした工夫が必要だと考えております。

**【大木委員】**

せっかく良い本がたくさんあって、新しい本もどんどん入ってきているので、是非多くの子ども達に利用してもらえればと思います。

**【教育長】**

貴重な御意見をいただき、今後検討していきたいと思えます。

**【平山教育長職務代理者】**

図書館の今年度事業の中にある「乳児期からの本(図書館)に親しむ、ブックスタート事業への協力」を分限化していくことと、「幼稚園、保育園、家庭教育学級への職員派遣」の折に、大木委員より提案のありました図書カードの紹介をすることにより、利用者の増につながるのではないかと思います。

**【図書館長】**

学校によっては、低学年全員に図書カードを作って配布したいという相談も受けておりますので、そういった機会には積極的に取り組んでいきたいと考えております。

**【教育長】**

家庭教育学級の間なども良い機会だと思えます。

**【平山教育長職務代理者】**

食物アレルギーを持つ児童・生徒に対して、どのような対応をされているのか伺います。

**【給食センター所長】**

現在の対応状況は、通常の献立表のほか、アレルギーの原因物質となる27品目を表示したアレルギー表を各家庭に配布しています。

それを基に、学校の先生の協力も得ながら、各自で対応していただいております。

【平山教育長職務代理者】

保護者がアレルギー表を見て、これは食べてはいけないという判断をするということですか。

【給食センター所長】

アレルギー表により、保護者に判断していただいております。

【平山教育長職務代理者】

アレルギー表による判断も1つの方法と思いますが、栄養教諭が学校現場に行き、アレルギーに対する指導等にあたるということはあるのでしょうか。

【給食センター所長】

各学校からの要望に基づき、栄養教諭が学校を訪問し、指導にあたっております。

【教育長】

食物アレルギーにつきましては、重大な命に関わることでもありますので、学校現場では極めて慎重に取り組んでおります。

匝瑳市の児童・生徒の中にも食物アレルギーのある子どもが数名おり、ある学校の例では、4月の保健室開きの際には、全職員を対象にエピペンの使い方の講習やいつでも誰でも対応できるよう、情報の共有もしております。

また、担任と保護者の連携は逐次行っており、場合によっては、学校、保護者給食センター、学校教育課職員で話し合いの場を設け、対応について協議し、御理解いただくようにしております。

給食センターとしては、アレルギーに対する代替食品の提供には対応していないので、なるべく他の子ども達と同じようにしたいという保護者の意向を受け、自宅から持参したお弁当を給食用のプレートに盛り付ける等の配慮をしている学校もあります。

委員の皆さまからいただきました貴重な御意見を参考に、平成29年度の事業の遂行に反映させていきたいと思っております。

ありがとうございました。

## 11 その他

事務局より、次の事項について調整をした。

- (1) 平成29年5月定例教育委員会及び学校訪問について
- (2) 平成29年度東総地方教育委員会連絡協議会総会について
- (3) 平成29年度千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会並びに特別講演会について

(4) 平成29年度市内小中学校・幼稚園の運動会・体育祭について

## 12 閉会

### 【教育長】

長時間にわたりまして、御審議をいただきありがとうございました。

以上をもちまして、「平成29年4月定例教育委員会会議」を終了いたします。

御苦勞様でした。